

2015年7月21日

コクヨからのお知らせ

母子手帳、お父さんには近づきたい！？

子どもの健康にまつわる記録の実態調査

コクヨグループのコクヨ S&T 株式会社(本社：大阪市、代表取締役社長：八十 卓司)は、2015年4月8日から4月13日に全国の未就学・小学生の子どもを持つ既婚者男女を対象に「子どもの健康にまつわる記録の実態調査」に関する調査を実施しました。

子どもの健康にまつわる情報の記録方法について尋ねたところ、母子手帳に「はしかなど伝染病にかかったかどうか」について母子手帳に記録している人は、男性約58%、女性約61%と非常に多く、「伝染病以外のケガや病気の記録」についても母子手帳へ記録している人が男性の約45%、女性の約54%にのびりました。「かかりつけ医の連絡先」は母子手帳を活用している人は男性の約30%、女性の約26%でした。「使用した薬の記録」は男性の約21%、女性の約25%が母子手帳以外の紙アイテムを使用していると答え、お薬手帳の活用が多いと推測されます。一方で、男女とも前述の各項目についてそもそも「記録していない」人が男女とも約20~30%おり、「伝染病以外のケガや病気の記録」は男性の約16%、女性の約21%が記録した方がいいと思っているものの、実際には実行できていないことが分かりました。

各項目で認識の男女差が見られ、「使用した薬の記録」では男性の約23%が母子手帳を使用と答えましたが女性は約9%でした。また「記録の有無・記録場所が不明」と答えた男性が約17%に対し、女性は5%以下に留まりました。このことから記録は女性主体で行っていることが伺えます。記録の保管について尋ねたところ、各項目で「保管場所を把握し、すぐに取り出せる」と答えたのが女性の約95%に対し、男性は約70%に留まりました。記録の管理においても女性主体で行われていて、内容や保管場所の共有が夫婦で出来ていないことが伺えます。

記録した情報を活用する場面として、自分以外の人に体調が悪い子どもの世話を頼む際に伝えておきたい情報を尋ねたところ、「自分・配偶者の連絡先」について、「かかりつけ医の情報」、「体質」、「薬の量と頻度」が挙がりました。

子どもの健康に関して母子手帳に記録していることが多い項目もありますが、母子手帳自体は情報共有には向かず、健康にまつわる情報を夫婦間、親子間等で共有するには別途記録媒体が必要だと考えられます。

【お問い合わせ先】

コクヨお客様相談室； 0120-201594

【アンケート実施概要】

調査方法： インターネット調査
調査対象： 未就学・小学生の子どもをもつ既婚者男女
有効回答数： 618名
調査時期： 2015年4月8日～2015年4月13日
調査実施： コクヨ S&T 株式会社

【回答概要】

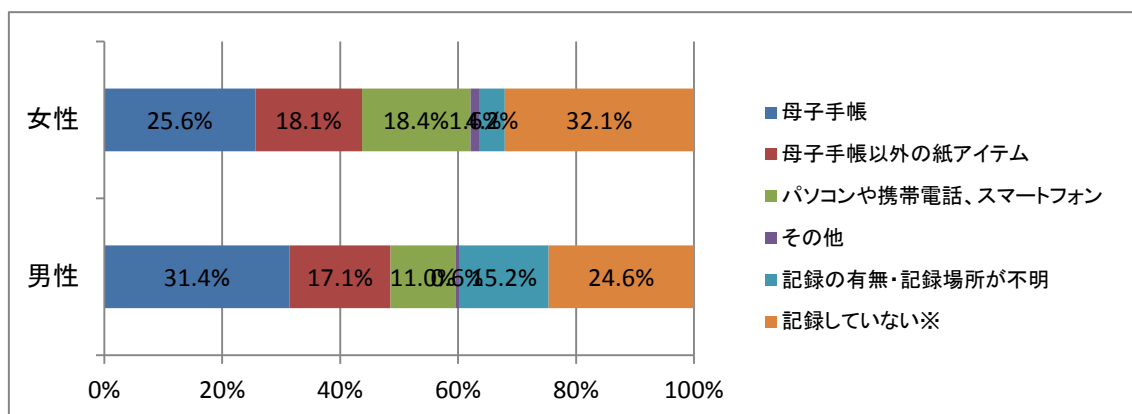
Q 子どもの健康にまつわる事柄の記録方法を教えてください。(Q1)

※複数手段で記録している場合、最も活用頻度が高いものを選択。

【かかりつけ医の連絡先】

回答者 618 人（男性 309 人、女 309 人）

母子手帳	男性 31.4%	女性 25.6%
母子手帳以外の紙アイテム	男性 17.1%	女性 18.1%
パソコンや携帯電話、スマートフォン	男性 11.0%	女性 18.4%
その他	男性 0.6%	女性 1.6%
記録の有無・記録場所が不明	男性 15.2%	女性 4.2%
記録していない※	男性 24.6%	女性 32.1%

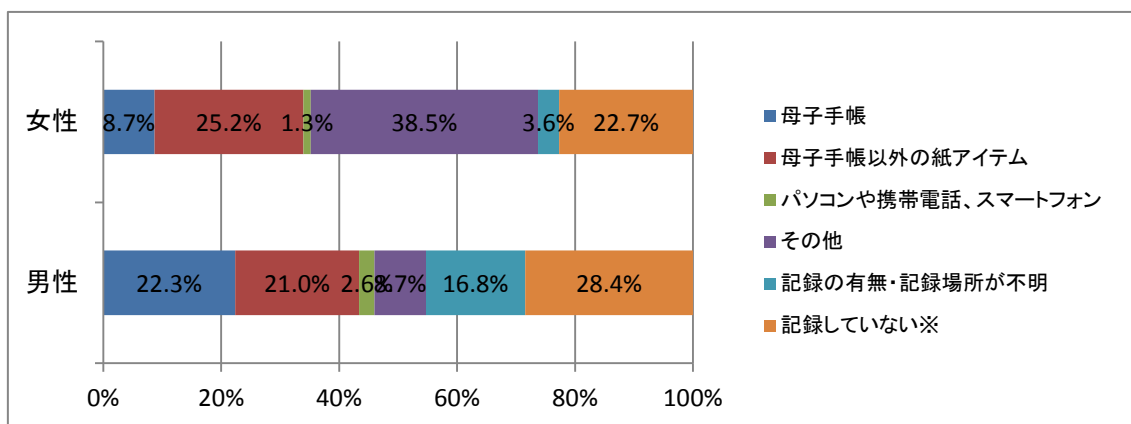


※記録していない人のうち本当は記録していた方がいいと思う人 男性 14.6% 女性 20.4%

【使用した薬の記録】

回答者 618 人（男性 309 人、女 309 人）

母子手帳	男性 22.3%	女性 8.7%
母子手帳以外の紙アイテム	男性 21.0%	女性 25.2%
パソコンや携帯電話、スマートフォン	男性 2.6%	女性 1.3%
その他	男性 8.7%	女性 38.5%
記録の有無・記録場所が不明	男性 16.8%	女性 3.6%
記録していない※	男性 28.4%	女性 22.7%

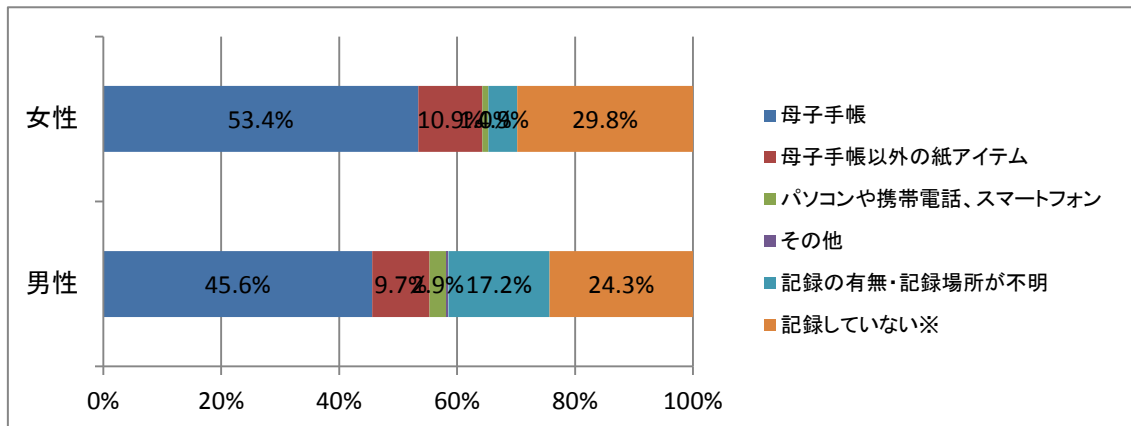


※記録していない人のうち本当は記録していた方がいいと思う人 男性 21.0% 女性 14.6%

【伝染病（はしか、風疹など）以外のケガや病気の記録】

回答者 618 人（男性 309 人、女 309 人）

母子手帳	男性 45.6%	女性 53.4%
母子手帳以外の紙アイテム	男性 9.7%	女性 10.9%
パソコンや携帯電話、スマートフォン	男性 2.9%	女性 1.0%
その他	男性 0.3%	女性 0.0%
記録の有無・記録場所が不明	男性 17.2%	女性 4.9%
記録していない※	男性 24.3%	女性 29.8%



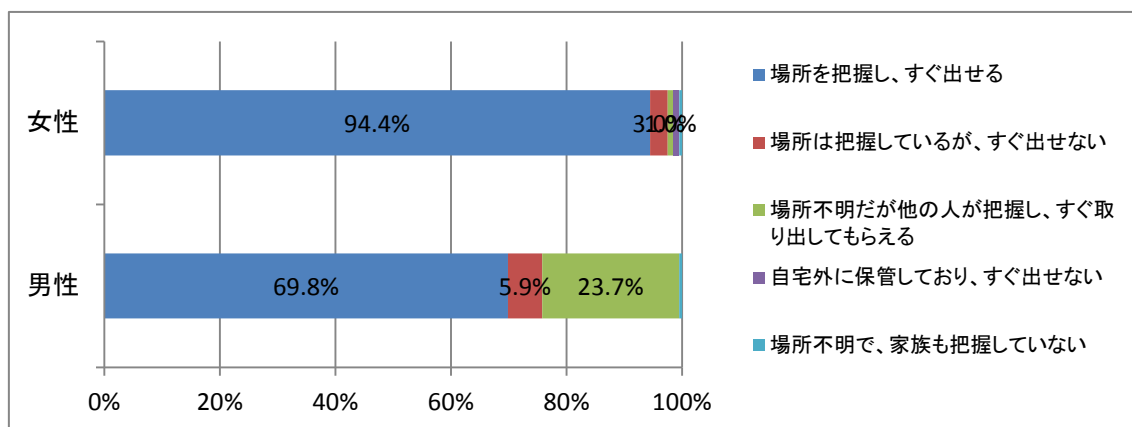
※記録していない人のうち本当は記録していた方がいいと思う人 男性 15.9% 女性 20.7%

Q 子どもの健康にまつわる記録を、すぐ取り出して見返せる場所に保管していますか。(Q2)

【かかりつけ医の連絡先】

回答者 383 人（男性 186 人、女性 197 人）

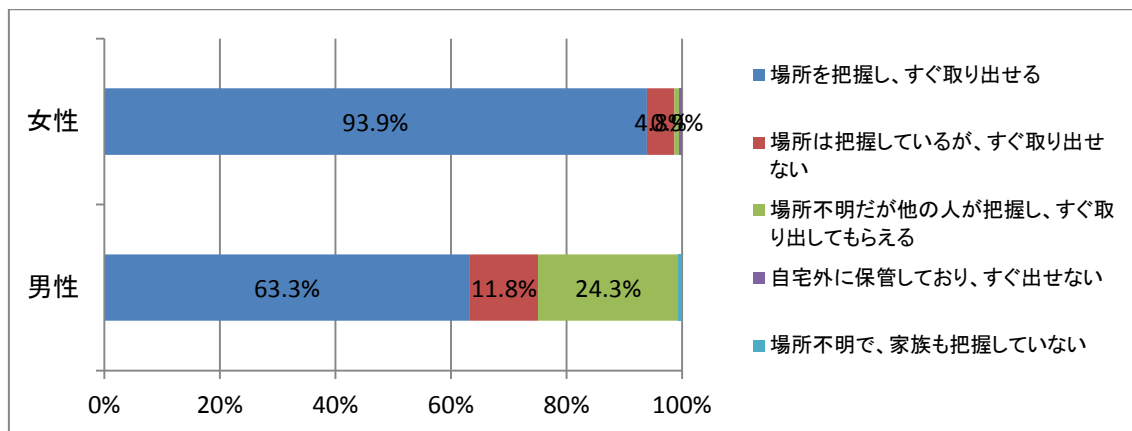
場所を把握し、すぐ出せる	男性 69.8%	女性 94.4%
場所は把握しているが、すぐ出せない	男性 5.9%	女性 3.0%
場所不明だが他の人が把握し、すぐ取り出してもらえる	男性 23.7%	女性 1.0%
自宅外に保管しており、すぐ出せない	男性 0.0%	女性 1.0%
場所不明で、家族も把握していない	男性 0.5%	女性 0.5%



【服用した薬の記録】

回答者 397 人（男性 169 人、女性 228 人）

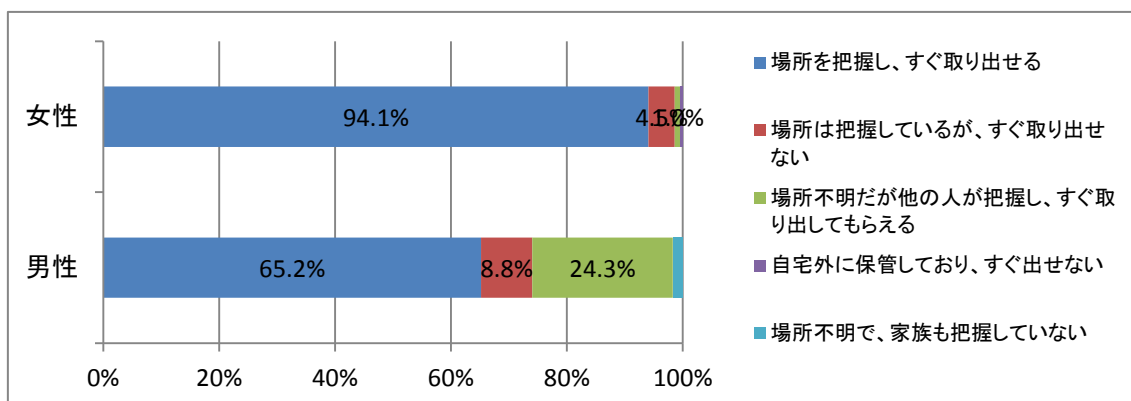
場所を把握し、すぐ取り出せる	男性 63.3%	女性 93.9%
場所は把握しているが、すぐ取り出せない	男性 11.8%	女性 4.8%
場所不明だが他の人が把握し、すぐ取り出してもらえる	男性 24.3%	女性 0.9%
自宅外に保管しており、すぐ出せない	男性 0.0%	女性 0.4%
場所不明で、家族も把握していない	男性 0.6%	女性 0.0%



【伝染病（はしか、風疹など）以外のケガや病気の記録】

回答者 383 人（男性 181 人、女性 202 人）

場所を把握し、すぐ取り出せる	男性 65.2%	女性 94.1%
場所は把握しているが、すぐ取り出せない	男性 8.8%	女性 4.5%
場所不明だが他の人が把握し、すぐ取り出してもらえる	男性 24.3%	女性 1.0%
自宅外に保管しており、すぐ出せない	男性 0.0%	女性 0.4%
場所不明で、家族も把握していない	男性 1.7%	女性 0.0%



Q 他の人（配偶者、両親、ベビーシッター等）に体調の悪い子どもの世話を頼むとき、伝えておきたい情報を選択してください（複数回答）。（Q11）

- 1位 自分の連絡先
- 2位 配偶者の連絡先
- 3位 かかりつけ医の情報
- 3位 体質について
- 5位 薬の量と頻度
- 6位 過去同様の症状になったときの情報
- 6位 医療機関からの注意
- 8位 食物アレルギーについて
- 9位 保育園・幼稚園・小学校の連絡先
- 10位 食事の好き嫌い

【ご参考：コクヨ S&T「からだを大事にするノート」のご紹介】

「からだを大事にするノート」は、自分と家族のからだに関する情報をまとめて記録できるノートです。必要な時に見返すことができ、家族間での情報共有にもおすすめです。「検査・検診・通院の記録」や、「予防接種の記録」、「病気とけがの記録」、処方薬・市販薬の「お薬メモ」、かかりつけの「病院リスト」など、14項目に分かれています。

商品紹介サイト

<http://www.kokuyo-st.co.jp/stationery/life-event/karada/>

